

成果の実用化に関するお願い
(販売先・共同開発等のパートナーについて)

受付番号： H11-0956	主分類	副分類	
課題名：ナノスケール微小プラズマによる表面元素分析装置			
(企業名) 株式会社 ユニソク			
(企業の主要な事業内容) 走査型プローブ顕微鏡と関連する表面分析装置、高速分光測定装置および関連する表面分析装置の開発、製造、販売			
(利用分野・用途) 大学、官民研究機関の基礎研究、応用研究分野			
(特徴) 表面元素の発光分析を二次元的に行なえる。 原子間力顕微鏡 (AFM) や近接場光顕微鏡と複合化できる。			
(従来技術・競合技術) 分析電子顕微鏡、SIMS 等と競合するが、低価格で汎用性がある。			
(要望事項) パルスレーザによる表面プラズマの発光分析を行ない、表面元素の二次元分布を画像化。 応用分野を拡大するために評価、共同研究をする方の紹介を希望します。			
(新技術の概要) 表面にパルスレーザを集光して、照射し、生じた微小プラズマの発光分光分析を行なう。試料を二次元的に走査することにより表面元素の分布を推測することもできる。また、原子間力顕微鏡を組み込み、ナノスケールの表面構造の観測も可能。			